



消防職団員、地域団体の方々等が
集結し、今年1年の防火や防災
への決意を新たに新年恒例の
出初式を行います。
地元中学校の吹奏楽部の演奏に
より分列行進を行います。
消防車両や防災品の展示も行っ
ています。



New Year parade of fire department brigades

石狩消防出初式



石狩消防署
防火啓発キャラクター FDレッド

出初式について説明しよう！

消防出初式の起源は、明暦3（1657）年の大火を契機として、
万治2（1659）年1月4日、時の老中稲葉伊予守正則が、
定火消総勢4隊を率いて、上野東照宮前で出初を行って氣勢を
あげたことが、当時焦土の中にあって苦しい復興作業にややもすれば絶望
しかねない状態であった江戸市民に大きな希望と信頼を与えました。
このことが契機となって定火消の「出初」は、毎年1月4日上野東照宮で
行われることとなり、次第に儀式化され、恒例行事となって今日の出初式に
受け継がれています。

阪神・淡路大震災（1995年1月17日）

1995年（平成7年）1月17日5時46分頃、淡路島沖の明石海峡を震源として、マグニチュード7.3、最大震度7の地震が発生した。死者6,437人、行方不明者3人、負傷者43,792人、被災家屋約640,000棟となり甚大な被害をもたらした。この地震を踏まえて、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助等をより効果的かつ迅速に実施できるよう、緊急消防援助隊が創設された。

（平成27年版消防白書より抜粋）

1月

日	月	火	水	木	金	土
					1 元日	2
3	4	5	6	7 消防出初式 (令和3年は中止)	8	9
10	11 成人の日	12	13	14	15 <small>釧路沖地震（1993年）</small>	16
17 <small>阪神・淡路大震災（1995年）</small>	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

火事・救急・救助は119 石狩消防署

